

火おこし体験

古代の発火法（マイギリ式火おこし）を体験する。おこした火を野外炊事、焼板工作、キャンプファイヤーなどで活用することもできる。

活動のねらい

火がおきるまでの過程を体験することより、火の神秘性、危険性、大切さを感じる。

活動可能人数	60人程度	活動・季節条件	通年
所要時間	約1～2時間	主な対象	小学3年生以上
実施場所	キャンプ場	グループの人数	2人～6人（1セット）
活動形態	指導依頼活動（指導員の説明、指導が入る活動）		

活動内容

- (1) 用具の使い方や手順について説明を聞く。
- (2) 順番に体験する。
- (3) 火がついたら、ろうそくなどにうつす。
- (4) 後片付けをする。



準備物

野外活動センターで貸し出しできるもの

ヒキリ棒 ヒキリ板 麻ひも（ほくち） 新聞紙 ろうそく台 火ばさみ 十能 ほうき

利用者または団体で準備するもの

軍手 ろうそく 救急用具

指導上の留意点

- ・雨天時など天候によっては火が起きにくい場合があります。
- ・暴風雨など野外で活動できない場合は中止にすることがあります。
- ・起こした火をもとに野外炊事や焼板工作につなげることも可能です。
- ・やけどに注意してください。
- ・長そで、長ズボン、帽子、軍手を着用してください。
- ・小学生が実施する場合は、各グループに大人がつくことが望ましいです。
- ・火がつかない場合やついた火の活用について検討しておいてください。

備考

- ・火おこしセット（6人まで対応） 料金300円／1セット